愛媛県 定点把握五類感染症　　2026年　第 46 週 (2026.11.9～11.15)

■患者報告数

		ARI定点					小児科定点											
		急性呼吸器感染症[1]	インフルエンザ[2]	*迅速検査A型	*迅速検査B型	新型コロナウイルス感染症[3]	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎		
保健所別	四国中央	178	61	55						20							四国中央	保健所別
	西条	505	103	102		2	3		8	23		2		1			西条	
	今治	287	30	29		6	7		6	8			1	3	1		今治	
	松山市	1292	176	130		8	2	3	77	36	2			4	3		松山市	
	中予	438	50	43			2		13	1	1	1			3		中予	
	八幡浜	429	80	75		1		1	1	11					3		八幡浜	
	宇和島	197	37	33		1			1								宇和島	
週推移	愛媛県	3326	537	467		18	14	4	106	99	3	3	1	8	10		愛媛県	週推移
	1週前	3056	673	580	3	30	15	4	84	78	4	4		5	12		1週前	
	2週前	3346	1060	949		26	28	5	108	68	4	4		12	21		2週前	
	3週前	3118	867	791		25	11	3	82	67	6	8		10	12	1	3週前	
年齢別(ARI定点疾患)	0-5ヶ月	166	1				2										0-5ヶ月	年齢別(小児科定点疾患)
	6-11ヶ月		5	2			1		1	5				2			6-11ヶ月	
	1	1277	14	11			6	1	3	18		1		6	5		1	
	2		20	18		1	3	1	6	15		1			2		2	
	3		16	15			1	2	8	12		1					3	
	4		22	20		1			11	12	1		1		2		4	
	5	811	24	19					10	5	1						5	
	6		28	26					8	10							6	
	7		30	26		1			6	2							7	
	8		41	38					10	4							8	
	9		47	43			1		9	2							9	
	10-14	444	134	118		2			22	8	1				1		10-14	
	15-19	121	31	26		3			6	3							15-19	
	20-29	54	17	14		1			6	3							20-	
	30-39	83	30	24														
	40-49	72	23	18		1												
	50-59	81	28	25		2												
	60-69	65	9	8		4												
	70-79	92	12	11		1												
	80-	60	5	5		1												

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	44.50	15.25	−	−					10.00							四国中央	保健所別
	西条	84.17	17.17	−	−	0.33	0.75		2.00	5.75		0.50		0.25			西条	
	今治	71.75	7.50	−	−	1.50	3.50		3.00	4.00			0.50	1.50	0.50		今治	
	松山市	107.67	14.67	−	−	0.67	0.29	0.43	11.00	5.14	0.29			0.57	0.43		松山市	
	中予	109.50	12.50	−	−		1.00		6.50	0.50	0.50	0.50			1.50		中予	
	八幡浜	107.25	20.00	−	−	0.25		0.50	0.50	5.50					1.50		八幡浜	
	宇和島	49.25	9.25	−	−	0.25			0.50								宇和島	
愛媛県		87.53	14.13	−	−	0.47	0.67	0.19	5.05	4.71	0.14	0.14	0.05	0.38	0.48		愛媛県	

1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。
(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
ARI定点	38	4	6	4	12	4	4	4
小児科定点	21	2	4	2	7	2	2	2

注)表中の報告数は11月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県 定点把握五類感染症 2026年　　第 46 週 （2026.11.9～11.15）

■患者報告数

		眼科定点		基幹定点									
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[1]	細菌性髄膜炎[2]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[3]	インフルエンザ（入院）[4]	新型コロナウイルス感染症（入院）[5]		
保健所別	四国中央	－	－						3		四国中央	保健所別
	西　条		1						2		西　条	
	今　治		1						2		今　治	
	松山市		5	－	－	－	－	－	－	－	松山市	
	中　予										中　予	
	八幡浜								3		八幡浜	
	宇和島		1		1				3		宇和島	
週推移	愛媛県		8		1				13		愛媛県	週推移
	1週前		5				2		16	7	1週前	
	2週前		2		1				16	1	2週前	
	3週前		3				1		10	2	3週前	
年齢別（眼科定点疾患）	0-5ヶ月				1						0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月										1-4	
	1										5-9	
	2								3		10-14	
	3										15-19	
	4										20-24	
	5										25-29	
	6										30-34	
	7										35-39	
	8								1		40-44	
	9										45-49	
	10-14										50-54	
	15-19										55-59	
	20-29		1								60-64	
	30-39										65-69	
	40-49		5						9		70-	
	50-59		1									
	60-69		1									
	70-											

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	－	－						3.00		四国中央	保健所別
	西　条		1.00						2.00		西　条	
	今　治		1.00						2.00		今　治	
	松山市		1.67	－	－	－	－	－	－	－	松山市	
	中　予										中　予	
	八幡浜								3.00		八幡浜	
	宇和島		1.00		1.00				3.00		宇和島	
愛媛県			1.00		0.17				2.17		愛媛県	

1) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）。
2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
3) オウム病を除く。
4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

（参考）保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西　条	今　治	松山市	中　予	八幡浜	宇和島
眼科定点	8	－	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	－	1	1	1

注）表中の報告数は11月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。